



38年間の美化活動に県から表彰状

平成25年度熊本県緑化環境美化功労者表彰

昭和51年から町内の環境美化活動を継続して行っていた梅田隆義さん(辻団地)がその功績を称えられ、熊本県緑化環境美化功労者表彰を受けました。

潤いある生活環境をつくるため、地域の緑化や環境美化に長年携わった団体や個人の功績を顕彰する表彰で、年に一度県庁で行われています。

梅田さんは「38年間ずっと活動してきたことが報われた気持ち。これからも体が動くかぎり花植えや美化活動を行っていきたい」と長年の活動を振り返りました。



むらた しんいち
村田信一 副知事から表彰状を受け取る梅田さん(写真左)



所狭しと並べられた料理を皿によそう招待客ら

益城産の食材を使った手料理に舌鼓

米消費拡大運動で町婦人会が約70人をおもてなし

はぴねす多目的室で3月26日、町婦人会(富田セツコ会長)は米消費拡大の一環として、益城産の米や野菜を食べてもらおうと町区長会や社会福祉協議会など約70人を招待し、同会員ら30人で朝から調理した手料理を振る舞いました。

富田会長は「メイン料理はおにぎり。ぜひ米本来のおいしさを味わってほしい。今年は食材に野菜を多く使って栄養も満点。この活動が米の消費拡大に繋がれば」と招待客らをもてなしました。バイキング形式で並べられた料理を思い思いに皿によそい、招待客らは豪華な昼食を堪能しました。

町内初のメガソーラー発電所施設完成

年間350万kWh、一般家庭消費量の1000世帯分相当

メガソーラーしらさぎ益城高遊パーク発電所(小谷)の竣工式が3月28日、約60人の関係者が出席し開催されました。

高遊原パークゴルフコース跡地を借り受け、約2万坪(約66,000m²)の面積に約14,000枚の太陽光パネルを設置した発電所施設は、発電能力3.461メガワット、年間で約350万kWhの発電量を見込んでいます。

しらさぎエナジー(株)代表取締役の沼田幸広氏は「地場企業独自でメガソーラーの設計・調達・建設が可能であると立証できた。もっと地域に貢献していきたい」と完成を喜びました。



空港南側に完成したメガソーラー発電所施設



沼田幸広氏



富田セツコ会長



梅田隆義さん

thank you for talking!!

インタビューありがとうございました